

日本宝くじ協会の助成を受け作成した、令和5年度「宝くじドリームジャンボ絵本」は、8月1日以降、全国1,400ヵ所の保育所及び認定こども園に贈呈され、各施設で活用されております。

子どもたちの喜ぶ笑顔が目浮かぶような報告を、各施設から頂いておりますので、ご紹介いたします。



● 令和5年度 「赤オニギリ 青オニギリ」

☆大型絵本は、普段読む絵本とは違って特別感、迫力があります。誕生会の特別な日に初めて読みました。楽しい内容で、食育やお店屋さんごっこの活動と重なる場面の絵から入り、親しみを持ちながらお話の世界に入れたと思います。大切に活用させていただきます。ありがとうございました。

☆大型絵本は集団の中で読んでいても、少し離れているところにいる子どもともよく見えています。（小さい絵本だと後列の子は集中が切れてしまうことが度々あるので。）特に音楽やセリフの入ったものは珍しく、喜んで見ているといった印象でした。今後も保育の中で使わせていただきたいと思います。

☆大型絵本は特別感があり、子どもたちも喜ぶので良いです。CD付きだと音楽、効果音など読み聞かせとはまた違う楽しみ方もできます。オニの絵も大きくて、可愛くて、子どもたちが興味を持って見ることができました。おにぎりは、子どもに親しみがあり、大好きな食べ物なので喜んでいました。

☆絵本の大きさが子どもたちの関心を引きつけやすく、CDのBGM効果もあり、特別感を持たせながら、子どもたちに楽しませることができました。普段の保育のみでなく、参観日や誕生会の特別な時にも使いたいと思いました。ストーリーも分かりやすく、友達を認め合う心作りのきっかけになってほしいと感じました。

☆先生の生の声での話もいいですが、このようにCDになっていると、子どもたちはより集中し、物語の世界に入っていけるようです。また、大きくて見やすい絵本なので、4・5歳児43名で見ても見やすく良かったです。視力の弱い子ども楽しんで見えていました。



☆絵が可愛らしく、内容も分かりやすい。長さも丁度良く、集中して鑑賞することができていました。

☆CDもあり、発表会等にも活用できそうです。オニの題材は、子どもたちも（怖さもあるが）喜びます。話の内容も分かりやすく、子どもたちも楽しめました。

☆大型絵本は、子どもたちの興味をそそるものなので、保育によく使えます。2歳児がオニとおにぎりの絵に興味を持ち、今年度の運動会の題材に使うことになりました。



